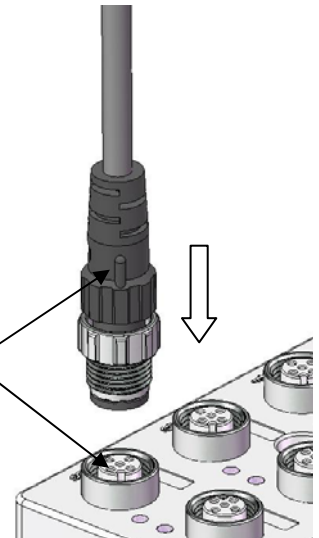


1.M12 プラグインケーブルをセンサー又は機器に差し込みます。

※曲がらないようまっすぐに差し込んでください。

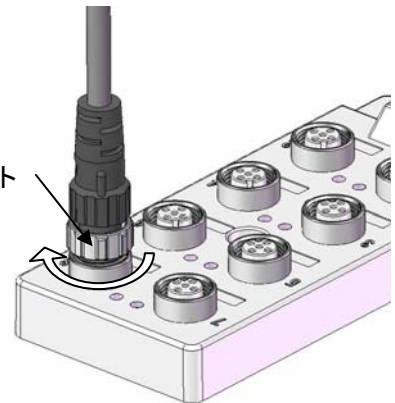
プラグインケーブルの突起  
と勘合部の溝の位置を合  
わせて差し込みます。

2.ユニオンボルトを手が滑るまで、強く締め付けてください。

※モーターレンチ、プライヤー等の工具で締め付けしないで下さい。  
破損の原因になります。

ユニオンボルト

作業完了



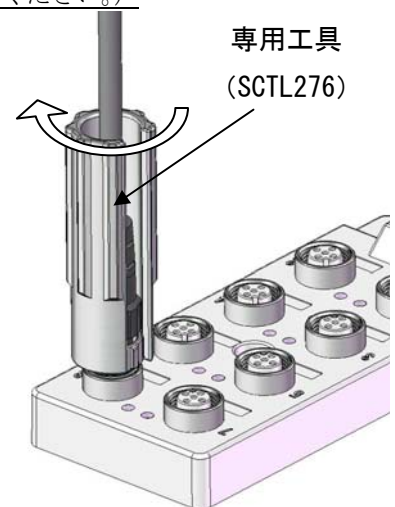
(振動が激しい等の理由で増し締めする場合。)

3.専用工具 (SCTL276) で増し締めを行います。(2. の作業後に行ってください。)

※緩み止めが 2 回カチッ、カチッと勘合する感触があれば、増し締め完了です。これ以上の締め付けは、緩み止め機構の摩耗、コネクタ破損の原因となりますので、ご注意ください。

■YP※※※※※TF、TC の 90° 型については専用工具が入りませんので、モンキースパナ等でユニオンナットを緩み止めが 2 回カチッ、カチッと勘合するまで、増し締めしてください。

専用工具  
(SCTL276)

**【注意事項】**

- ・コネクタを引き抜く際には、ケーブルを引っ張らず、コネクタ本体を持ってください。
- ・コネクタ施工の際には、ケーブルがコネクタ根元から急に曲がったり、常時引張荷重がかかる場所で使用しないで下さい。導通不良や絶縁抵抗の低下の原因になります。